

(様式4) 平成元年度試験経過記録(その2)

上屋久営林署

3. 調査方法・結果考察

1) 調査方法

第1試験地では、地かき地拵後刈出しを行う区、種子を直播し刈出しを行う区、放置区とプロットを設定し、ヤクスギの稚樹の発生、成長量、刈出し功程調査、植え込み作業を行い(500本/ha)、放置区と比較しながら、ヤクスギの発生、成長には地かき地拵、刈出しは必要か、又更新後、下刈りを行うことによってヤクスギの成長にどのくらいの差が出るか、植え込みのスギと天然のスギで鹿の害に差はあるのかどうか比較検討する。

第2試験地では、刈出し区(下刈り、除伐)、放置区の2区を設定し、有用樹の刈出し(坪刈)、放置区の観察、有用樹成立本数の補正を行いながら、人工補正した区と放置している区でヤクスギ及び有用樹種の成長量の差を比較し、人工補正の必要性の検討を行う。

2) 結果

第1試験地

昭和63年度				平成元年度				平成2年度実施計画						
1. ヤクスギ成長量調査(プロット内)				1. ヤクスギ成長量調査(プロット内)										
地かき地拵刈出区				種子直播刈出区		放置区		地かき地拵刈出区						
樹高cm 備考				樹高cm 備考		樹高cm 備考		樹高cm 備考		樹高cm 備考				
天然	ヤクスギno1	30		—	—	ヤクスギno1	40	鹿害	8	—	20	—	1. 稚樹発生調査 2. 成長量調査 3. 人工補正(下刈)及び功程調査	
	ヤクスギno2	35		—	—	ヤクスギno2	52		—	22	—			
	ヤクスギno3	15		—	—	ヤクスギno3	20	鹿害	—	12	発生			
	ヤクスギno4	45		—	—	ヤクスギno4	62	鹿害	—	—	—			
植込み	ヤクスギno1			—	—	ヤクスギno1	18		18	—	—	—		
	ヤクスギno2			—	—	ヤクスギno2	18		26	—	—	—		
	ヤクスギno3			—	—	ヤクスギno3	25		23	—	—	—		
	ヤクスギno4			—	—	ヤクスギno4	20		28	—	—	—		
2. 植生状況調査(プロット内)				2. 植生状況調査(プロット内)										
樹種	数量	本	樹高	数量	本	樹高	数量	本	樹高m	数量	本	樹高m		
ヒメシャラ	24		0.2~0.6	—	—	—	ヒメシャラ	36	0.5~1.2	21	0.6~1.5	10	0.5~1.7	
イヌガシ	8		0.1~0.8	—	—	—	イヌガシ	1	0.7	—	—	2	0.4~1.0	
エズリハ	—		—	—	—	—	エズリハ	—	—	15	0.4~1.3	14	0.7~1.3	
他広	74		0.1~0.8	—	—	—	他広	45	0.4~1.2	37	0.4~1.5	63	0.4~1.5	
3. 功程実績調査				3. 功程実績調査										
地かき地拵功程 5.4人/ha 種子直播功程 1.7人/ha 刈出し不実行(必要なし)				刈出し功程調査 4.2人/ha										
4. 稚樹発生調査				4. 稚樹発生調査										
調査時点(63.12)において、稚樹の発生みられず				地かき地拵区 1本 種子直播区 なし 放置区 1本										

- 記載要領 1. 調査結果及び考察を記入する。
2. 状況写真は別途整理する。

状 況 写 真

区分 任意

上屋久 営林署

(様式 6)



第1試験地全景 (1938附冊)
 手前右、放置区・種子直播刈出区・地力地持刈出区



地力地持刈出区 (1938附冊)
 元年度発生 天然ヤブナキ No.5

状 況 写 真

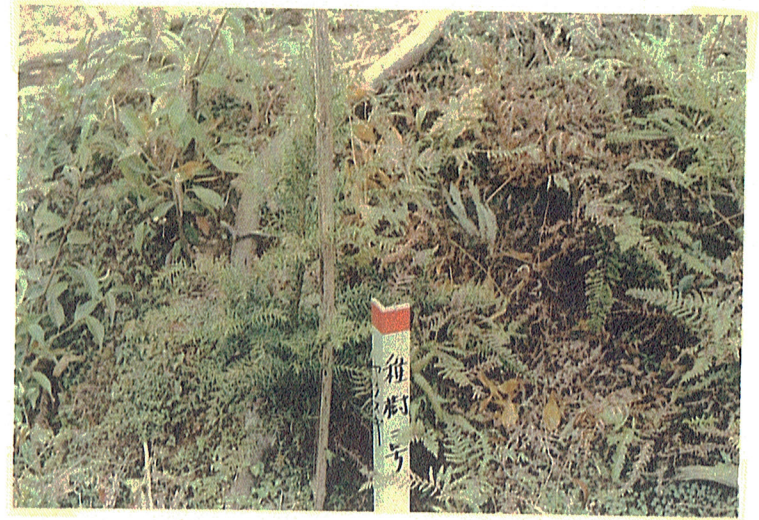
区 分	任 意
-----	-----

上屋久 管林署

(様 式 6)



地力地務川出区 天然ヤクスギ NO1



地力地務川出区 天然ヤクスギ NO2



地力地務川出区 天然ヤクスギ NO3



地力地務川出区 天然ヤクスギ NO4

状 況 写 真

区分 任意

上屋久 営林署

(様式 6)



地力地帯川出区 植込ヤブチ NO1



地力地帯川出区 植込ヤブチ NO2



地力地帯川出区 植込ヤブチ NO3



地力地帯川出区 植込ヤブチ NO4

状 況 写 真

区分 任意

上屋久 管林署

(様式6)



種子島権川地区 天然ヤブズキ NO1

状 況 写 真

区分 任意

上屋久 営林署

(様式6)



種子直播川出区 植込みヤブツギ NO1



種子直播川出区 植込みヤブツギ NO2



種子直播川出区 植込みヤブツギ NO3



種子直播川出区 植込みヤブツギ NO4

状 況 写 真

(様式6)

区分 任意

上屋久 営林署



1 放置区 天然ヤクスギ NO1



2 放置区 天然ヤクスギ NO2



3 放置区 天然ヤクスギ NO3 (天然赤松)